

日経225

オプション取引

ハンドブック

用語解説から取引手法まで

オプションのトリセツ

はじめに

【推奨環境】 このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は 最新の AdobeReader をダウンロードしてください。(無料)

<https://get.adobe.com/jp/reader/>

【著作権について】 このレポートは著作権法で保護されている著作物です。下記の点にご注意戴きご利用ください。このレポートの著作権は本田大和に属します。著作権者の許可なく、このレポートの 全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をも って下記の事項に同意したものとみなします。このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なくこの商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有しま

す。このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は一切の責任を負わないことをご了承願います。

▼本レポートではオプション取引の仕組みや取引手法や価格の性質等の情報提供を目的としており成果を保証するものではありません。また個人的見解も含まれております。当該情報において被ったいかなる損害についても一切の責任を負いません。

▼投資判断はすべて自己責任にてお願いします。

【投資に係るリスクおよび手数料について】

当商品は、著者と同じような利益が出ることを保証するものではありません。

日経225オプション取引は価格変動リスクを伴い、また証拠金を上回る取引を行うことがありますので、場合によっては投資額を上回る損失を被る可能性があります。

日経225オプション取引には取引業者の売買手数料がかかります。

ごあいさつ

はじめまして 本田大和と申します。

このたびは本レポート「日経 225 オプション取引ハンドブック」を手にとりいただきありがとうございます。

わたしのいちばん最初の投資は株を買ったことからでした。株を買えば儲かり配当ももらえると。しかし世の中それほど甘くありません。どの株を買っても買ってもしっこうに儲からない。儲かるどころか損してばかり。

そんなときオプション取引に出会いこういう投資もあるんだということと、実際簡単に利益が出すことができたという驚きがありました。

投資をする人の一番の悩みは銘柄選びと決済のタイミングといわれます。さらに投資というとチャートを検討して難しそうな指数を計算するというイメージがありました。しかしオプション取引には銘柄選びや決済のタイミングも必要なくチャートや指数も必要ありません。

投資の世界は野球やサッカーや将棋のように免許や資格は必要なくプロとアマ

の区別なく同じ土俵で戦います。参入ハードルが低くだれでもすぐに投資家になることができます。しかし95%の人は儲からないまま退場してしまうといわれています。

しかしオプション取引なら弱者の戦略で生き残りができると思います。一人でも多くマスターしていただきオプション取引って簡単で儲かると思ってもらえると嬉しいです。

目次

ごあいさつ	4
オプション取引とは.....	9
オプション取引の魅力	10
ミニオプションについて	11
オプション取引で抑えておく項目.....	12
オプション取引の種類	13
オプション取引の種類と取引の種類.....	14
オプションの取引時間	15
オプションのS Q日とS Q値	16
オプション取引の権利行使価格	17
オプション取引ボード	18
オプション取引の用語解説	19
オプション取引の基礎知識まとめ①～⑤	20
オプション取引の基礎知識まとめ⑥～⑩	21
オプション取引をはじめるには	22
証券口座内イメージ.....	23
オプション発注の手順	25

オプション取引の単位と価格の価値	26
オプションの発注方法	28
オプションの取引対応	29
オプション取引の注意点	30
空売り（からうり）とは	31
オプション空売りのイメージ	32
オプションのプレミアム価格の特徴	33
権利行使価格とプレミアム価格、必要証拠金の関連性	34
オプション取引損益計算例	35
オプション取引のS Q値清算例①	36
オプション取引のS Q値清算例②	37
オプション取引手法 オプションの買い	38
オプション取引手法 オプションの売り	39
オプション取引手法 ショートストラングル	40
ショートストラングルのイメージ	41
オプション取引手法 レシオスプレッド	42
レシオスプレッド イメージ	43
オプション取引手法 クレジットスプレッド	44

クレジットスプレッド イメージ.....	45
オプション取引手法 バタフライスプレッド	46
オプション取引手法 ビッグスプレッド	47
オプション取引の重要注意点	48
わたしのオプション取引備忘録	49
さいごに	50

オプション取引とは

オプション取引とは

- 上がる権利と下がる権利を売買する
- 期限のある投資商品
- 対象は日経平均価格
- 上げ下げ下を当てなくてもOK
日経平均価格の
範囲を予測するだけ
- 買いと空売りがある
- 買いはコストで支払い
空売りは先に受取る
- オプションの価格は期日に権利行使
価格に達しなければゼロ円になる

オプション取引の魅力

オプション取引の魅力

- 株式取引のような銘柄選びがない
- 会社四季報不要
- 相場観、チャート、指数計算も不要
- 相場が上がっても下がっても動かなくても利益になる
- 塩漬け、長期保管がない
- 決済のタイミングに迷わない
- 夜間、祭日も取引できる

ミニオプションについて

ミニオプションについて

- 2023年5月～各社で取扱い開始
- ミニオプションは通常のオプションより証拠金が10分の1で取引できる
- 小口化されて分割決済やリスク管理等オプションの戦略の幅が広がる
- 証拠金が10分の1で取引できることで参入ハードルが低くなった
- 証拠金が高く利益の大きい日経平均価格に近い権利行使価格の空売りが可能になった
- ミニオプションは利益も損失も通常オプションの10分の1
- 証拠金は30万円でも十分OK

オプション取引で抑えておく項目

オプション取引で 抑えておくべき項目

- ☆オプション取引の重要な指標は
- 日経平均価格、日経先物価格
 - オプションの権利行使価格
 - 権利行使価格のプレミアム価格
 - S Q日、S Q値

オプション取引の種類

オプション取引の種類

- オプション取引にコールオプションとプットオプションがある
- コールオプションは上がる権利
- プットオプションは下がる権利

- 権利行使を選択してプレミアム価格を取引する

- 買いと空売りがある

- 買いはコストで先に支払い
空売りは先に受取る

オプション取引の種類と取引の種類

オプションの種類と 取引の種類

▼オプションの種類と取引の種類

コールオプション
+ミニコール
オプション

買い（ロング）
売り（ショート）

プットオプション
+ミニプット
オプション

買い（ロング）
売り（ショート）

株式・先物オプションの取引時間

▼株式・先物オプションの取引時間

現行 2024.11.1まで

☆株式等

9：00－11：30 12：30－15：00

☆先物オプション

日中 8：45－15：15

夜間 16：30－翌朝6：00

2024.11.5～

☆株式等

9：00－11：30 12：30－15：30

☆先物オプション

日中 8：45－15：45

夜間 17：00－翌朝6：00

※土曜日・日曜日以外 祝日は取引できません

オプションのSQ日とSQ値

オプションの SQ日とSQ値

▼オプション取引のSQ日とSQ値

SQ日

SQ値

○オプション月限

毎月第2金曜日

○ミニオプション
の週限

毎週金曜日

日経平均の構成銘柄
が全て寄り付いた価格

寄り付き価格が
SQ値となります

オプション取引の権利行使価格

オプションの権利行使価格

- あらかじめ決められた価格
- 日経平均価格に近接する価格から125円刻みで最初は上下16本設定されている
- 日経平均価格が動くとき新規の権利行使価格が増えていく
- 権利行使価格ごとにコールオプションとプットオプションがある
- S Q値と取引した権利行使価格で損益が確定する

オプション取引ボード

日経225オプション 降順 ▼

225OP 225ミニOP 2023-09 ▼

日経225 15:15 ▲31,565.64 +114.88 +0.37%

コール プット

売り気配 買い気配	現在値 前日比	行使価格 全て 主要	現在値 前日比	売り気配 買い気配
370	355	31,875	-	625
365	-30.00	31,750	0.00	615
430	410	31,750	-	560
425	-25.00	31,625	0.00	550
495	475	31,500	-	500
485	-40.00	31,500	0.00	490
565	-	31,500	465	440
555	0.00	31,500	-30.00	435
640	610	31,375	-	390
630	-20.00	31,375	0.00	385
720	-	31,250	355	345
710	0.00	31,250	-35.00	340
805	-	31,125	300	305
790	0.00	31,125	-30.00	295
895	-	31,000	265	270
880	0.00	31,000	-40.00	260
990	-	30,875	240	235
970	0.00	30,875	-25.00	230
1,090	-	30,750	210	205
1,060	0.00	30,750	-25.00	200

マーケット 先物 オプション 注文 照会 メニュー

▼参照<楽天証券のオプション取引ボード>

オプション取引の用語解説

▼オプション取引の用語解説

日経平均価格

東京証券取引プライムに上場している約2,000銘柄から流動性の高い225銘柄を選定しその株価をもとに算出する指数

SQ日

オプション取引の指数算出日 SQ日で保有しているオプションはすべて清算となります。

コールオプション

SQ日までに決められた価格で買う権利のこと。日経平均価格が上昇するとコールオプションは上がりやすくなります。

プットオプション

SQ日までに決められた価格で売る権利のこと。日経平均価格が下落するとプットオプションは上がりやすくなります。

権利行使価格

あらかじめ決められた価格で保有者が権利を行使するときの価格

オプション取引の基礎知識まとめ①～⑤

▼オプション取引の基礎知識 まとめ①～⑤

1)証券口座開設

証券総合口座を開設後に先物オプション口座を申し込む。審査あり・ネット証券が断然オススメ

2)オプションの取引時間

土曜日曜をのぞく毎日 昼8：45～15：15
夜間16：30～6：00 祭日は取引できません

3)オプションボード

・レイアウトは縦3分割の右がコール左がプット真ん中は権利行使価格 会社が違っても同じ・ボードから発注画面へ移動できる

4)SQ日・SQ値

・オプションSQ日は毎月第2金曜日 ミニオプションは毎週金曜日金曜日が祭日の場合は前日の営業日
・SQ値は日経平均価格の構成銘柄がすべて寄り付いた価格

5)オプションの種類と取引の種類

・コールオプションとプットオプションの2種類
・コールオプションの買いと売り プットオプションの買いと売り・ミニオプションも同じく

オプション取引の基礎知識まとめ⑥～⑩

▼オプション取引の基礎知識 まとめ⑥～⑩

6)権利行使価格

- ・あらかじめ決められた価格 保有者が権利を行使できる価格・125円刻みにあり権利行使価格ごとにコールオプションとプットオプションがある

7)オプションのプレミアム価格

- ・権利行使価格ごとにプレミアム価格がありその価格を取引する・単位は1円：千円 10円：1万円 100円：10万円ミニオプションは10分の1

8)プレミアム価格の特徴

- ・プレミアム価格は時間的価値
- ・権利行使価格を越えなければ時間とともに右肩下がり SQ日には0円になる

9)必要証拠金

- ・オプション取引には必須 証拠金の枠内で投資ができる 追加証拠金の発生に気をつける

10)税金について

- ・年間の利益が20万円以上の場合は確定申告が必要となる
- ・税率は利益に対して20.315%

オプション取引をはじめるには

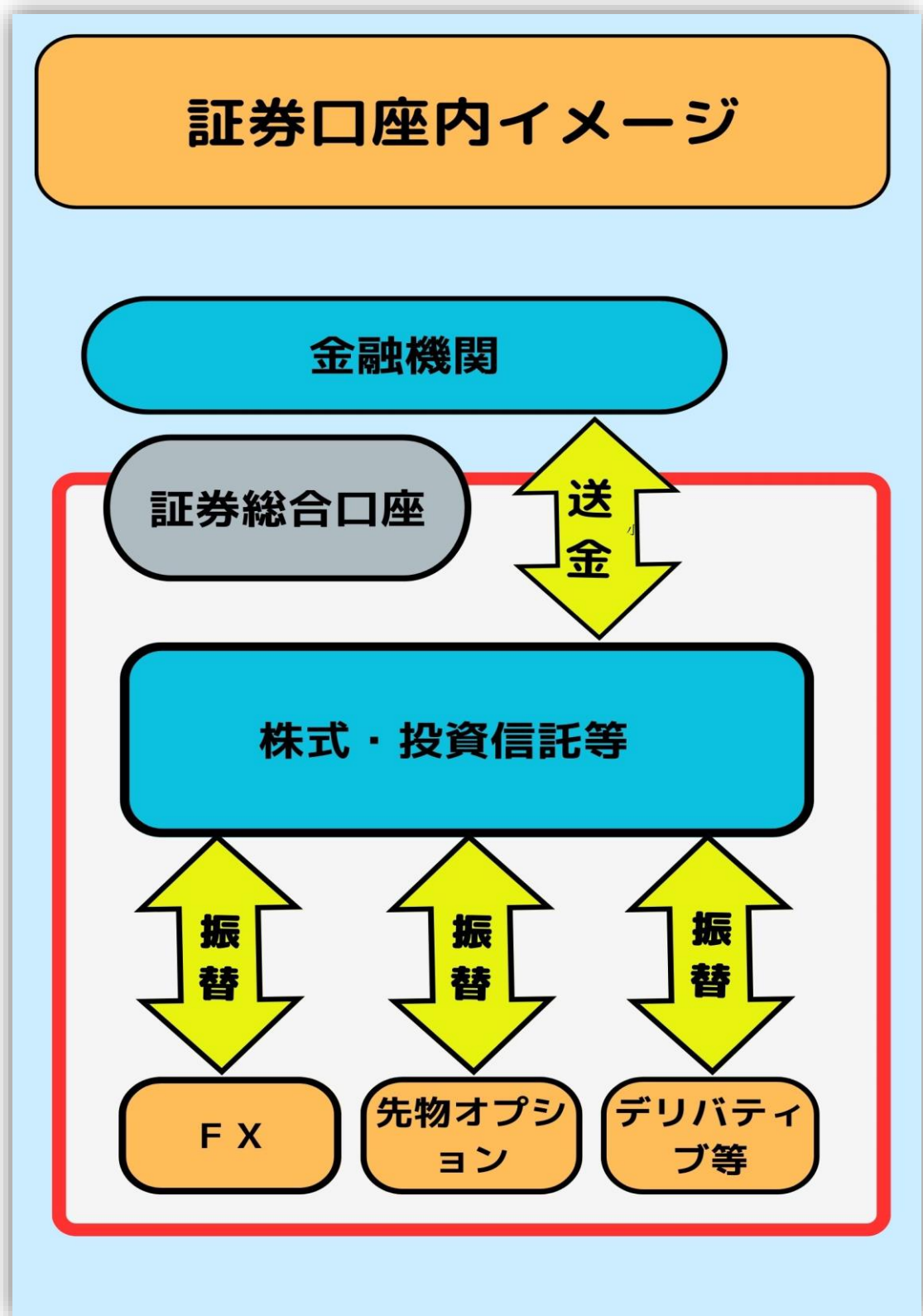
オプション取引を はじめるには

証券総合口座を開設する

■開設するには証券会社のホームページにアクセスして申込む

- マイナンバーカードと運転免許証等の顔写真付き身分証明書が必要
- マイナンバー通知カードと健康保険証の場合は住票表と印鑑証明が必要な場合もある
- ネット証券がオススメ
- 証券口座を開設後先物オプションの口座開設を申込む
- 同意書の確認後審査あり
- 現金を証券口座へ振込み先物オプション口座へ振替して取引開始

証券口座内イメージ



● わたしのオススメ証券会社概要抜粋

わたしのオススメネット証券と 概要抜粋

楽天証券

手数料：売買代金の0.198%（税込）最低手数料198円
ミニオプション1枚22円（税込）

特長：楽天銀行・カード・証券等
楽天経済圏が一括管理できる，ポイント特典あり
手数料最安・発注はアプリからのみ

売建上限枚数：15枚

SBI証券

手数料：売買代金の0.22%（税込）最低手数料220円
ミニオプション1枚19.8円（税込）

特長：ネット証券人気実力、総合力NO1
シミュレーター等分析ツールが使いやすい
発注はPCとアプリ両方から可能

売建上限枚数：50枚

auカブコム証券

手数料：売買代金の0.22%（税込）最低手数料220円
ミニオプション1枚19.8円（税込）

特長：三菱UFJ系列の安心感
証拠金が発注時に表示され安心
発注はPCとアプリ両方から可能
アプリは見やすいが動きが遅い

売建上限枚数：20枚

オプション発注の手順

オプション発注の手順

- 限月を確認する
- コールかプットを決める
- 権利行使価格とプレミアム価格を確認する
- 買いか空売りかを決める
- 空売りのときは証拠金を確認する
- 証券各社ともに基本的な操作は同じ

オプション取引の単位と価格の価値

オプションの取引単位と 価格の価値

- 取引単位は 1 枚
 - プレミアム価格
 - 1 円 = 千円(100円)
 - 10円 = 1万円 (千円)
 - 100円 = 10万円 (1万円)
 - 1,000円 = 100万円 (10万円)
- ※ () 内はミニオプション
-
- プレミアム価格の変動幅は
 - 1円～99円までは1円刻み
 - 100円～は5円刻みで変動する

- オプションのプレミアム価格の価値

**オプションのプレミアム
価格の価値**

▼オプションのプレミアム価格の価値

プレミアム価格	オプション価格	ミニオプション価格
1円	1,000円	100円
10円	1万円	1,000円
100円	10万円	1万円
1000円	100万円	10万円

オプションの発注方法

オプションの発注方法

指値（さしね）注文

価格重視

価格指定あり

希望価格で取引

注文不成立による売買機会逸失の
可能性

成行（なりゆき）注文

価格重視

価格指定なし

即座に取引が成立する

想定外価格の成立で不利益を
被る可能性

オプションの取引対応

オプションの取引対応

▼価格予測とオプションの取引対応

価格予測

オプションの対応

日経平均価格が上がると思うとき

- ・コールオプションの買い
- ・プットオプションの空売り

日経平均価格が下がると思うとき

- ・コールオプションの空売り
- ・プットオプションの買い

オプション取引の注意点

オプション取引の注意点

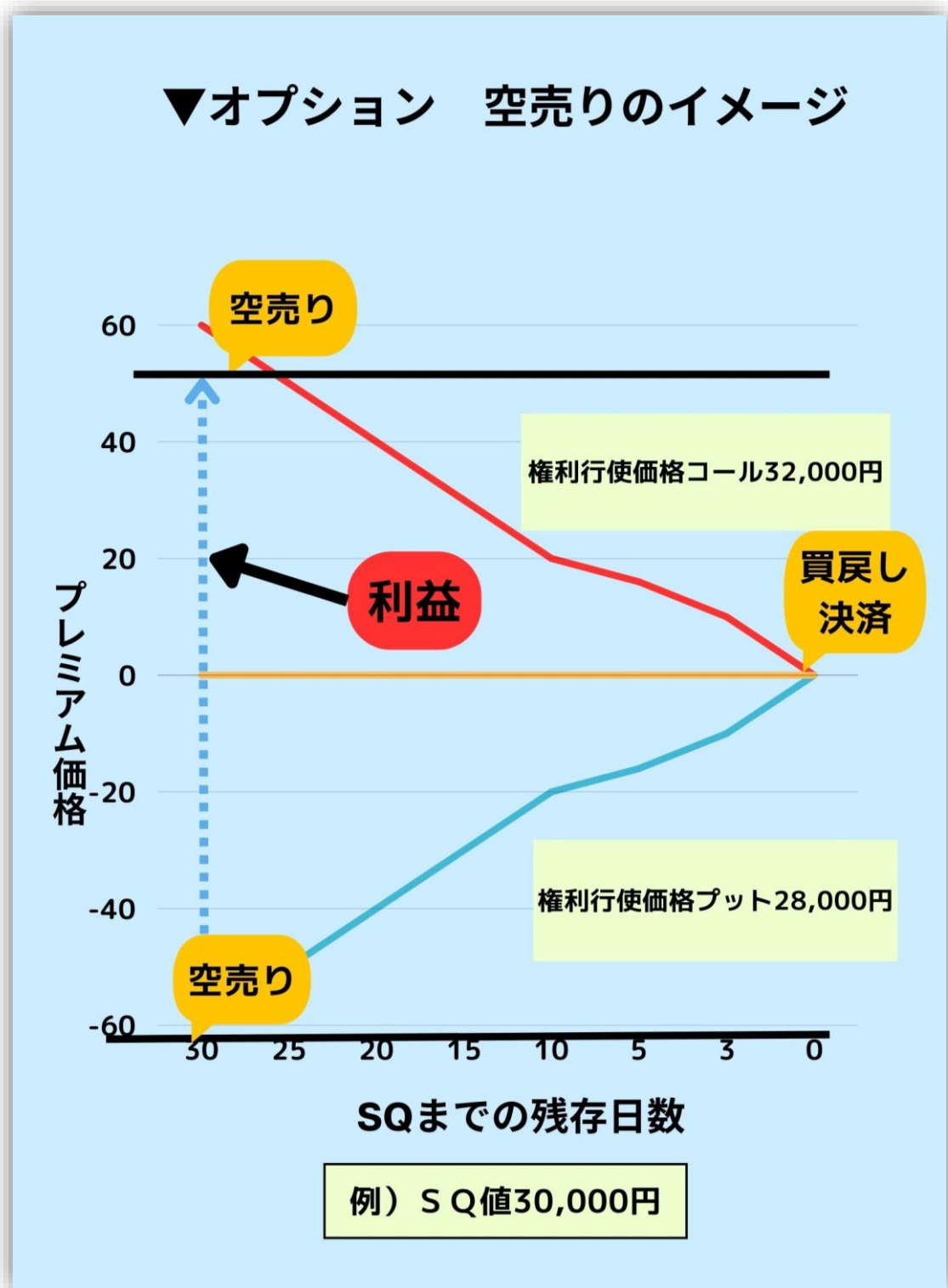
- 取引では買いと空売りがある
- 買いの最大損失はプレミアム価格分
最大利益は無量大
- 空売りの最大利益はプレミアム価格分、
最大損失は無量大
- 空売りは証拠金が必要となる
- 証拠金不足にならないように余裕のある取引をする
- 証拠金が不足すると不足分の差入れが必要となる
差し入れが差入れが遅れるとその後の取引ができなくなることもある

空売り（からうり）とは

空売り（からうり）とは

- 実際にはないものや借りた物を売って先におカネをもらう
- 売ったものの価値が下がったら買い戻しを行いその差額が利益となる
- オプション取引では決まった期日までの取引となる
- 空売りするには証拠金が必要
- 証拠金不足にならないように余裕のある取引をする
- 空売りは利益は限定、損失は無眼大

オプション空売りのイメージ



オプションのプレミアム価格の特徴

オプションの プレミアム価格の特徴

▼オプションのプレミアム価格の推移 イメージ

日経平均価格が権利行使価格を超えてこなければプレミアム価格は右肩下がりとなりSQ日には0円となります。



権利行使価格とプレミアム価格、必要証拠金の関連性

**権利行使価格とプレミアム価格、
必要証拠金の関連性**

日経平均価格と近い権利行使価格

プレミアム価格：高い

必要証拠金：高い

空売りの危険度：高い

日経平均価格と遠い権利行使価格

プレミアム価格：低い

必要証拠金：低い

空売りの危険度：低い

オプション取引損益計算例

オプション取引損益計算例

- 100円で空売り ⇒ 50円で買い返済
 $100,000 - 50,000 = +50,000$ 円
(50,000円の利益)

- 50円で買い ⇒ 80円で売り返済
 $80,000 - 50,000 = +30,000$ 円
(30,000円の利益)

- 50円で空売り ⇒ 80円で買い返済
 $50,000 - 80,000 = -30,000$
(30,000円の損失)

- 50円で買い ⇒ 20円で売り返済
 $20,000 - 50,000 = -30,000$
(30,000円の利益)

オプション取引のS Q値清算例①

オプション取引の S Q値清算例①

- 権利行使価格30,000円のコールを300円で買い

★ S Q値が30,500の場合

$$30,500 - 30,000 = 500$$

500 - 300 = 200の利益（20万円の利益）

★ S Q値が30,000の場合

$$30,000 - 30,000 = 0$$

0 - 300 = 300の損失（30万円の損失）

- 権利行使価格30,000円のコールを300円で空売り

★ S Q値が30,500の場合

$$30,500 - 30,000 = 500$$

300 - 500 = 200の損失（20万円の損失）

★ S Q値が30,000の場合

$$33,000 - 30,000 = 0$$

300 - 0 = 300の利益（30万円の利益）

オプション取引のS Q値清算例②

オプション取引の S Q値清算②

- 権利行使価格30,000円のプットを300円で買い

★ S Q値が29,500の場合

$$30,000 - 29,500 = 500$$

$$500 - 300 = 200 \text{の利益 (20万円の利益)}$$

★ S Q値が30,000の場合

$$33,000 - 30,000 = 0$$

$$0 - 300 = 300 \text{の損失 (30万円の損失)}$$

- 権利行使価格30,000円のプットを300円で空売り

★ S Q値が29,500の場合

$$30,000 - 29,500 = 500$$

$$500 - 300 = 200 \text{の損失 (20万円の損失)}$$

★ S Q値が30,000の場合

$$33,000 - 30,000 = 0$$

$$300 - 0 = 300 \text{の利益 (30万円の利益)}$$

オプション取引手法 オプションの買い

オプション取引手法

オプションの買い

■オプションの単体の買い

- 相場が上がりそうなとき
コール買い
- 相場が下がりそうなとき
プット買い

例) コール30,000円買い
プット30,000円買い

- メリット：証拠金が掛からない
買いのプレミアム分の
損失のみ
- デメリット：相場が動かないと損失に
なりやすい

オプション取引手法 オプションの売り

オプション取引手法

オプションの空売り

■オプション単体の空売り

- 相場が上がりそうなとき
プットの空売り
- 相場が下がりそうなとき
コールの空売り

例) コール30,000円空売り
 プット30,000円空売り

- メリット：相場が動かなくても大きな変動がなければ時間の経過利とともに利益が増大する
- デメリット：証拠金がかかる、損失は無眼大となる

オプション取引手法 ショートストラングル

オプション取引手法

ショートストラングル

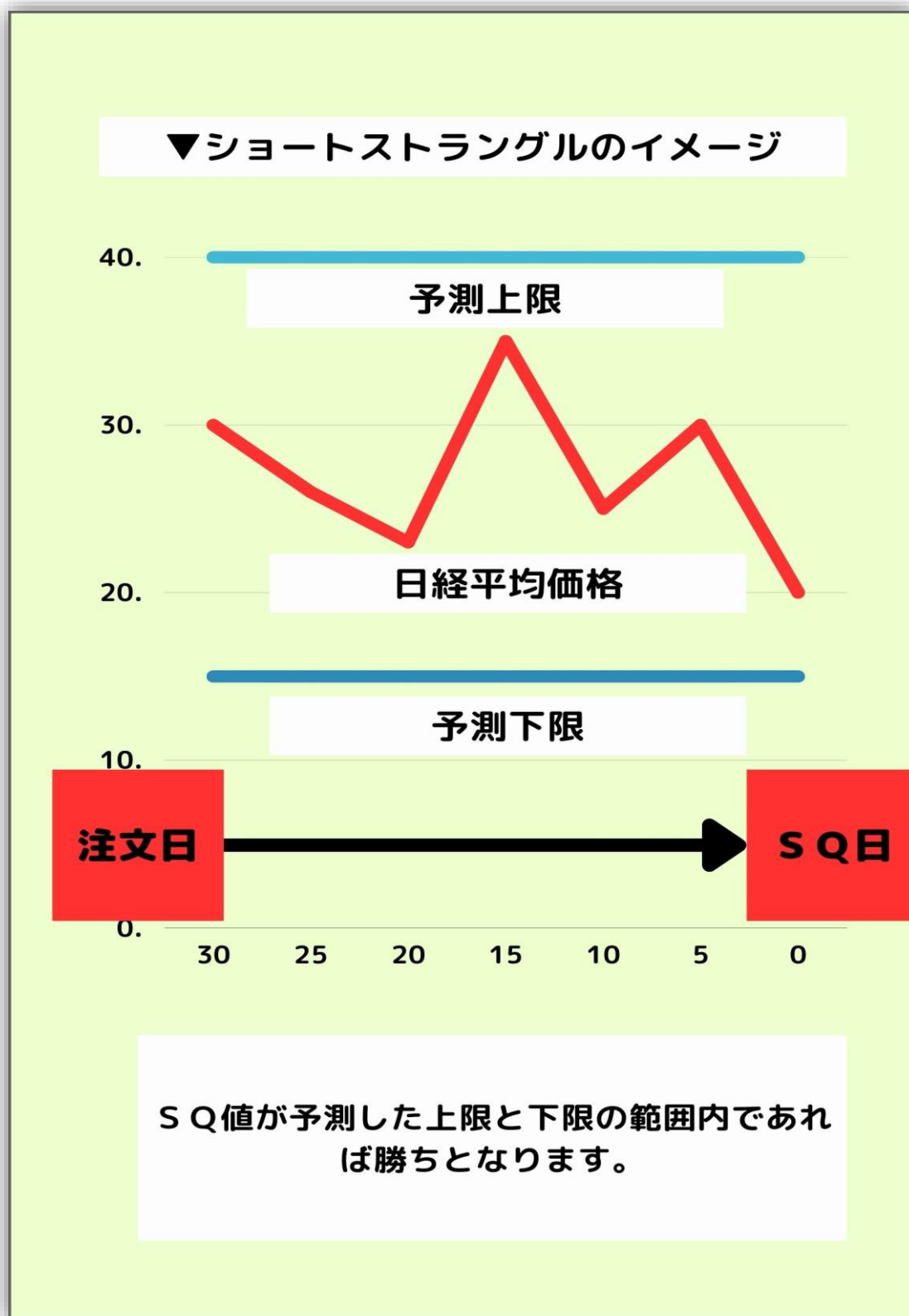
■コールとプット両方空売り

例) 31,000円コール空売り
28,500円プット空売り

- S Q日にこれ以上上がらないと思う権利行使価格のコールを空売り、これ以下にはならないと思うプットの権利行使価格も空売りする
- 必ずコールとプットの両方を空売りする
- 注文はプレミアムが高いSQ開けの月曜日がベスト

- メリット：相場が動かなくても大きな変動がなければ時間の経過利とともに利益が増大する
コールとプットの両方が利益となる
- デメリット：空売りのみのため証拠金は高い、リスクも高く損失は無眼大

ショートストラングルのイメージ



オプション取引手法 レシオスプレッド

オプション取引手法

レシオスプレッド

■ 買い1枚に対して複数枚空売りする

例) 30,000円コール買い1枚
30,250円コール空売り2枚

- 買いの権利行使価格は日経平均価格に近いもの、空売りは遠いものを選ぶ
- コールとプット両方取引したほうが利益を増やせる
- 日経平均価格が空売りした権利行使価格に到達しなければほったらかしでOK
- 注文のタイミングはどこでもOK
- メリット：勝率は高くなる買いを絡めることで証拠金を低減できる
- デメリット：証拠金は低減できるが損失は限定的ではない

レシオスプレッド イメージ

▼レシオスプレッド イメージ

空売り2枚

コール

利益

買い1枚

コスト支払い

コスト支払い

プット

買い1枚

利益

空売り2枚

- ・ 空売りした権利行使価格の内側を買います
- ・ SQ値が空売りした権利行使価格に到達しなければ空売りは利益として受取ります
- ・ 買いはコストを支払います 差引が損益です
- ・ 買い1枚に対して空売りは2枚以上

オプション取引手法 クレジットスプレッド

オプション取引手法

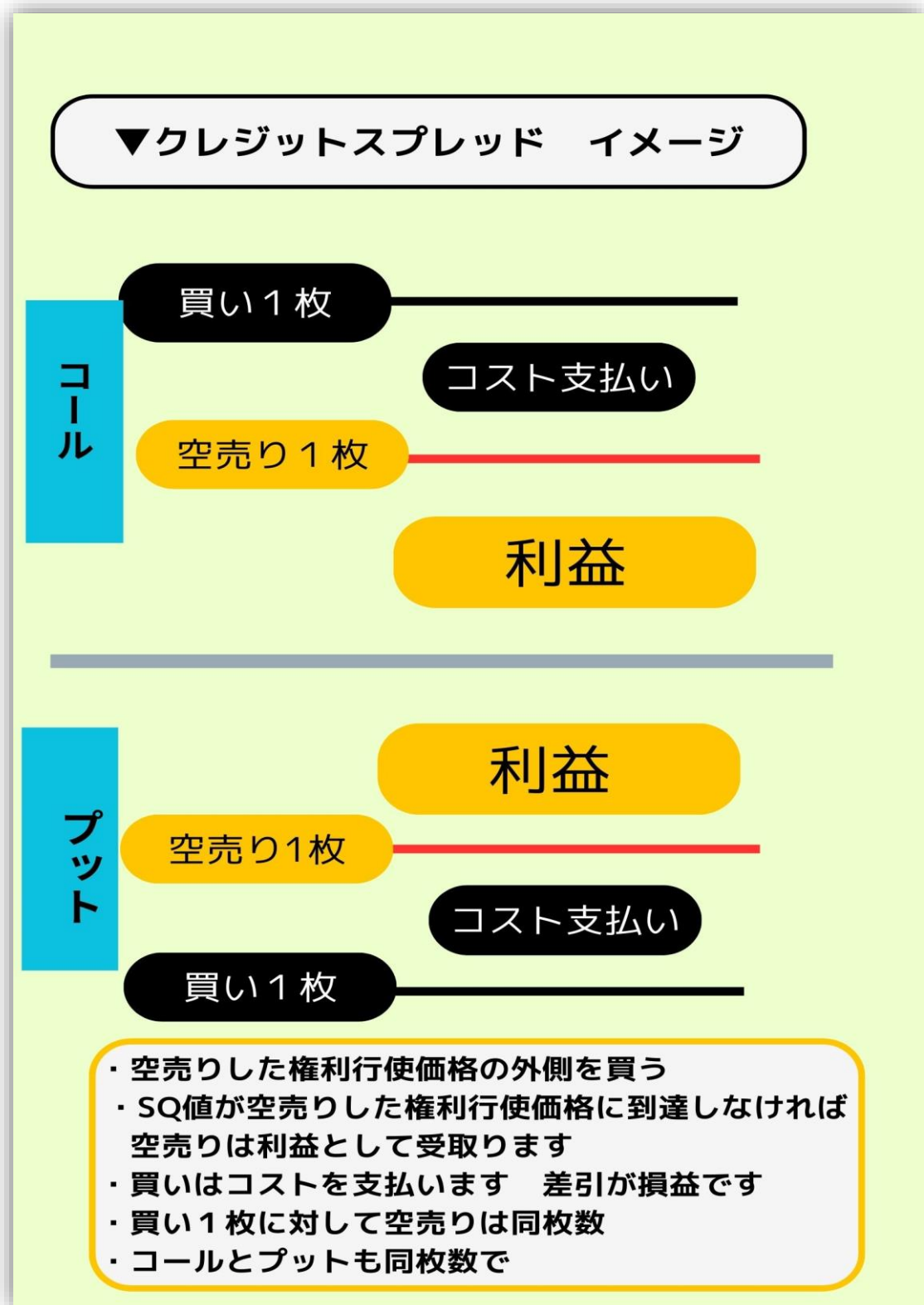
クレジットスプレッド

■空売りした権利行使価格よりも
日経平均価格に遠い権利行使価格を買う

例) 30,000円コール空売り2枚
30,500円コール買い2枚

- 買い枚数と売り枚数は同じにする
- コールとプットは空売り買いともに必ず同枚数とする
- 注文はプレミアムが高いS Q開けの翌週月曜日がベスト
- メリット：勝率は高い、損失は限定的、証拠金を低減できる
日経平均価格が空売りした権利行使価格に到達しなければほったらかしでOK
- デメリット：買いのコストが利益を減少させる

クレジットスプレッド イメージ



オプション取引手法 バタフライスプレッド

オプション取引手法

バタフライスプレッド

■ S Q値を予測して2枚空売りする
空売りした上の権利行使価格を1枚買う
さらに空売りした下の権利行使価格を1枚
買う

例) S Q 30,000円の予測

コール30,000円2枚空売り

コール30,250円1枚買い

コール29,750円1枚買い

- コールとプットどちらで仕掛けてもOK
- メリット：損失を限定できる
証拠金を低減できる、
- S Q値が買いの権利行使価格を超えて
売りの権利行使価格に到達しなければ
最大利益は大きくなる
- デメリット：買いコストで利益が減少
する

オプション取引手法 ビッグスプレッド

オプション取引手法

ビッグスプレッド

■ 権利行使価格500円以上の売り買いを組合せる取引

例) コール30,000円1枚買い
コール30,500円2枚空売り
(コール30,750円買い1枚)

- さらに空売りした上の権利行使価格を1枚買うことで証拠金が低減できる
- コールとプットどちらで仕掛けてもOK
- メリット：損失を限定できる
証拠金を低減できる、
- S Q値が買いの権利行使価格を超えて売りの権利行使価格に到達しなければ
最大利益は大きくなる
- デメリット：買いコストで利益が減少する、途中で解体したほうがいい場合がある

オプション取引の重要注意点

オプション取引の重要注意点

- 勝率や1回の取引に執着しない
トータルで勝つことを理解する
9勝1敗でも損することもある
- 損切り（ロスカット）ができないと大損をしてしまう
- 損失は小さなうちにロスカットする

- 売買を記帳しておくことで頭の中が整理される
- 証拠金不足にならないように余裕のある取引をする

- 誤発注にならないよう発注時によく確認する
- 借金して投資はしない

- 相場はあくまでも市場参加者の総意であると心得る
自分の都合では動かない

わたしのオプション取引備忘録

わたしのオプション取引備忘録

- 日経平均価格が上がっているのにプットは下がる⇒大きく下がる可能性
- 日経平均価格が下がっているのにコールが下がる⇒大きく上がる可能性
- 円高⇒日経平均価格は下がりやすい
- 円安⇒日経平均価格は上がりやすい
- アメリカ F O M C（金融政策決定会合）は変動が起きやすい
- アメリカ雇用統計は影響少ない時が多い
- 売りと買いの総枚数はできれば同枚数が望ましい
- リズムリズムが合わない時は休んだほうが得 無理に合わせようと大きく大きな損失となる

さいごに

本レポートではオプション取引の概要やオプション取引でよく使う用語の説明と取引手法を「日経 225 オプション取引ハンドブック」としてまとめました。

オプション取引は内容を理解してコツさえつかんでしまえば、とても稼げやすい投資案件です。

わたしが好きな格言は「人の行く裏に道あり花の山」というものです。人と同じということは安心だけれども実入りは少ない。人と違う道をいけばたくさんの果実にあっつけるという解釈です。オプション取引を実践している人はまだまだ少ないので穴場です。投資で稼げるようになると人生に選択肢が広がりますよ。

それではまたメルマガでお会いできるのを楽しみにしております。最後まで読んでいただきありがとうございました！

- 作成者 : 本田 大和
- ブログ : [在宅副業ならオプション取引！](#)
- メール : info@honda321.net→オプション取引に関する質問や相談はいつでも承ります。お気軽にお送りください。

- Twitter https://twitter.com/option_honda321

→ 動向や気づきを発信しています。